



ま ちかど インタビュー

新型コロナウイルス

接種を終えて思うことは？

高齢者等のワクチン接種が進み、現在では一般の方の接種予約及び接種が開始されています。

2回目の接種を終えた町民の方に、接種を終えて思うことを伺いました。



佐藤 順子さん
(上北迫)

コロナワクチン接種二回を終了して何の副反応もなく日々を送ることが出来ホッとしているが、また広野で陽性の方が出たこのことでまだまだ気を許せないそんな心境です。

電話での申し込みも直ぐにつながったが、できれば初回の時に二回目の予約ができればよかったです。

今回のワクチン接種に関しては関係の方々大変ご苦労様でございました。



坂本 紀一さん
(折木)

今日、全世界で新型コロナウイルスにより苦しめられている中、我が町でも10人の感染者が出ている。

滞りなく手続きが出来て、私も6月2日に2回目の接種が終わり安心してるところです。

これから年別にワクチン接種が進めばお盆過ぎには落ちついて来るものと期待しています。

歴史を見ると戦前、肺結核感染症が流行して多くの方が亡くなられたことを思い出します。

いつかは必ず終息するが、一日も早く克服し、健康で明るい日々が送られることを願うものです。

編集後記

本町を襲った東日本大震災・原子力発電所事故から十年経過、この間、令和元年東日本台風、新型コロナウイルス感染症、2月13日の地震等、度重なる複合災害に見舞われており、議会として、復興や生活再建に向け、各課題に取り組んでおります。



町の花 ヤマコリ

このような中、各国で新型コロナウイルスワクチン開発より、本町でも接種が進み感染リスクは徐々に収まることを期待、私たちに「不要不急の外出や三密回避」に出来るだけの協力が求められております。

経済、生活を、延期

- 発行・編集責任者 議長 北郷幹夫
- 広報委員会 委員長 阿部憲一
- 副委員長 渡邊正俊
- 委員 小磯利雄
- 委員 畑中天子
- 委員 北郷伯弘

次の定例会は9月です